

県北中学校 第2学年だより No. 36		2024年1月26日 文責 渡部 紅実
----------------------------	--	------------------------

健康教育『思春期の心と体～男女交際を考える～』

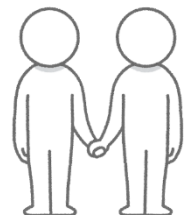
1月17日(水)6校時,1階ホールで助産師の庵原順子先生にご講演いただきました。中学生は第二次性徴の時期にあり,体も心も成長しています。先生は心の変化として,次のことを挙げられました。

- 友達が一番になってくる。
- 独立の欲求と反抗行動が現れる。
- 自立心と依存心が行ったり来たりする。
- 『自分探し』
- 自分を認めてくれるパートナーがいたら嬉しい。



また,男女交際をする際は,以下の3項目が保たれた対等な関係でなければいけません。身体的,精神的に苦痛を感じても,相手に嫌われるのを恐れて我慢するのでなく,助けを求めることが大切です。

- ①相手の気持ちをよく聞いて尊重できる。
- ②自分の気持ちを素直に言葉で伝えられる。
- ③お互いに嫌なことは嫌と言える。



多様性についてのお話もあり,自分で自分の性を選ぶことができ,個性の1つであるとおっしゃっていました。

講演の最初と最後に先生は同じ問い掛けをされました。

- 「あなたは自分のことが好きですか？」
- 「あなたは自分が大切だと思いますか？」



『あなたはあなたのままで大丈夫。自分を大切にしてほしい。』これが中学生に最も伝えたかったメッセージだと感じました。自分のことを大切にすることが,相手も自分と同じように大切にされるべき存在であるという認識になるのだと思います。生徒代表の佐々木桃香さんが,先生のお話の中で特に印象に残ったこととともにお礼の言葉を述べ,講演会が終わりました。中学生にとってはどんな反応をしてよいか戸



惑いがちなテーマでしたが、しっかりとした態度で話を聞きました。
講演を聞いた全員の感想を後日、庵原先生に送りました。その中のいくつかを掲載します。

- ☆ 自分の心や相手の心を大切にすることが大事だと改めて思いました。
- ☆ 自分が助けてほしいとき「助けて」と言うべきだと頭に入れて生活したいです。
- ☆ 特に印象に残ったのは男女の考え方の違いです。
- ☆ まず自分のことをよく知って、人との関係をより良いものにしていきたいです。
- ☆ 自分のことをあまり好きじゃないし、大事にも思っていませんでしたが、これからはもっと命や性を大事に生きていきたいです。
- ☆ 「相手の気持ちを考えて行動する」などはよく言われていたけれど、互いに「相手」と「自分」を大切にすることが大切だと思いました。
- ☆ 嫌なことを嫌と言えないときが多いけど、自分から相談したり、困っている人を助けたりできる勇気を持ちたいです。
- ☆ 男女関わらず友達を大切にしたいと思いました。
- ☆ 思春期で自分の気持ちがあまらまらず、自分が嫌になったりするときこそ、自分の感じたことを大事にすることが大切だと思いました。

1/29(月)～2/2(金) 行事予定

月日	曜	時間割		予定	月日	曜	時間割		予定
1/29	月	朝学	読書	部活のある生徒 17:15 までに下校	2/1	木	朝学	読書	45分授業 簡単清掃 SSW 来校 部活動のある生徒 17:45 までに下校
		1校時	月1				1校時	木1	
		2校時	月2				2校時	木2	
		3校時	月3				3校時	木3	
		4校時	月4				4校時	木4	
		5校時	月5				5校時	木5	
1/30	火	朝学	読書	SC 来校 部活動のある生徒 17:15 までに下校	2/2	金	朝学	読書	45分授業 簡単清掃 部活動なし 14:25 完全下校
		1校時	火1				1校時	金1	
		2校時	火2				2校時	金2	
		3校時	火3				3校時	金3	
		4校時	火4				4校時	金4	
		5校時	火5				5校時	金5	
1/31	水	朝学	読書	部活のある生徒 17:15 までに下校	2月から完全下校時刻が変わります。 部活動終了 17:30 完全下校 17:45				
		1校時	水1						
		2校時	水2						
		3校時	水3						
		4校時	水4						
		5校時	月6						

		6校時	水5	
--	--	-----	----	--